

2012.6
VOL.58



特集

平成24年度

新役員紹介

委員長

佐藤 喜紀
(西荒瀬)



結束し 次代への 一步を



大きな揺れと長い停電、そしてその後の報道で知らされた津波や福島第一原子力発電所の事故、あの東日本大震災からちょうど丸一年が経過した平成24年3月11日、我々庄内みどり農協青年部は第18回の通常総会を行いました。

黙祷から始まった総会では、平成23年度事業報告、収支決算書の承認、平成24年度事業計画、収支予算書の承認、役員改選について議事が行われ、すべての議事に対し承認をいただき、無事総会を終えることができました。また、自分自身委員長として二年目を迎えることになりましたが、決意を新たに一年間がんばらせていただきたいと思います。

昨年度は我々農業者だけでなく、日本国民全体にとって大変厳しい年でありました。東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故、農畜産物の風評被害、集中豪雨による洪水被害、国民への十分な情報提供と幅広い国民的議論を行わない中でのTPP交渉への参加表明など、災害の発生と政策の混迷は過去のものではなく現在も進行中のもの

であります。

このように先の見えない状況の中でも我々JA庄内みどり青年部は、都会の小学生を対象として、春の苗発送、パケツ稲の出前授業をする上京運動、庄内の自然と農業を味わっていたたく田舎まるかじりツアーなど、食農教育事業に取り組んできました。

しかし、このような事業に取り組むことが当たり前のことではないということに昨年の大震災で気付いた盟友は私だけではないはずです。青年部活動だけではありません。毎日生活を続けていけること、毎日農業を続けていくことは当たり前のことではありません。この大きな事実の前で、我々は、JA青年部組織と組織活動の意義を今一度見つめ直し、結束して青年部活動を展開していかなければなりません。被災地の復興はもとより、農業の復興もまだまだ道半ばではありますが、盟友一人一人の力を合わせ、前を向いて歩んでいきましょう。

今年度ご協力をよろしくお願いたします。

JA庄内みどり 青年部

平成24年度 委員の紹介



副委員長

成澤 貴行
(上田)



副委員長

池田 浩良
(八幡)



副委員長

吉宮 洋昭
(蔵岡)



総務部長

土門 康記

(本橋)



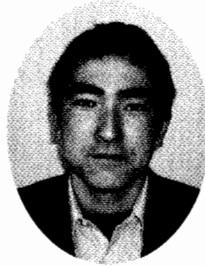
今年度総務部長をさせていただきました。前年度の総務部長が掲げていた、「支部間を越えた楽しい交流の場をセッティングする」という目標を今年度も引

き継いでいきたいと思っています。初めての総務部長なのでご迷惑をおかけすることもありますが、盟友の皆様、ご協力をお願いいたします。

農政部長

柵津 寛紀

(西荒瀬)



今年度農政部長をさせていただきました。ことにになりました。盟友の皆様から支えてもらいながら、一年間頑張ってきたと思いますのでよろしくお願いたします。

農政部では、六月の「上京運動」、七月の「田舎まるかじりツアー」と前半に二つの大きな事業を行う予定です。長い間続けられてきた事業ですが、年を重ねる毎にその評判は上がってきています。忙しい時期ではありますが、盟友の皆様のご協力よろしくお願いたします。

経営部長

佐藤 仁

(東平田)



今年度から経営部長をさせていただきました。ことにになりました。経営部を担当するのは初めてなので、盟友の皆様のご知恵をかりながら一生懸命務めさせていただきました。宜しくお願いたします。経営部では視察研修や良質米コンクール等を中心に事業を行

い、これらの事業が盟友の皆様の方にいければと考えています。最後に、視察先のご要望がございましたら気軽に声をかけてもらえればと思います。盟友の皆様方、ご協力宜しくお願いたします。

広報部長

渡部 義則

(中平田)



今年度広報部長を務めさせて頂くことになりました。盟友の皆様宜しくお願いたします。昨年度副部長だった経験を活かし、一生懸命頑張ります。青年部広報誌「青虫」の編集

作業では、青年部活動を詳しく伝えるだけでなく、活動の楽しさや雰囲気もよく伝わるよう努力したいと思います。広報部の皆様方、ご協力宜しくお願いたします。



総務副部長
阿波 一成
(酒田)



総務副部長
伊藤 昭
(鳥海)



経営副部長
佐藤 雅彦
(北平田)



経営副部長
仲條 琢磨
(新堀)



農政副部長
三浦 広和
(稲川)



農政副部長
阿部 健五
(高瀬)



広報副部長
後藤 喜博
(平田)



広報副部長
高橋 義博
(遊佐)



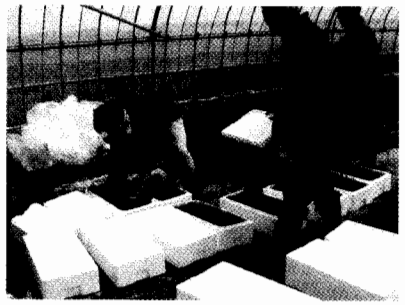


酒田まつり

茹だるような暑さの中、5月20日、酒田まつりが開催されました。今年もJ.A庄内みどり青年部の方々に参加して頂き、女性部や職員と一緒に、山車を引いて頂きました。

開催日が日曜日ということもあり、沿道には例年以上に多くの観客が訪れ、山車を引く手や掛け声に自ずと力が入っていました。振舞い酒等も観客には好評であるようでした。

豊穣の秋をテーマに酒田まつりに参加したわけですが、今年も無事に祭りを終えられたことを喜びたいと思います。



2012苗発送

5月26日、教材用苗（はえぬき）の発送を今年も新堀支部が担当しました。春の暴風害の影響で、当初発送が危ぶまれましたが、盟友の皆様のご協力もあり、無事に発送することが出来ました。

今年には東京都と神奈川県の小学校、67校に苗を発送しました。私たちの作った苗がどのように育てられているのか、6月の上京運動を今から楽しみにしています。



田植体験

5月22日に、中平田支部と酒田支部の盟友で、富士見小、若浜小、浜田小、港南小の田植体験教室を行いました。ほとんどの子供達が初めての田植体験ということで、裸足でなかなか田んぼに入れない子や、蛙に夢中になる子もいました。それでも、最後には皆できれいに植えることができました。一日がかりでの田植え作業、手植えという事で盟友のみなさん、大変お疲れ様でした。

平成23年度

良質米コンクール結果発表

団体の部

最優秀賞

北平田支部 286点

(上位3名の合計)

優秀賞

西荒瀬支部 279点

(上位3名の合計)

食味部門

「はえぬき」の部

最優秀賞

阿部 雄太郎

(平田支部)

食味値 78

「ひとめぼれ」の部

最優秀賞

佐藤 博樹

(北平田支部)

食味値 83

最優秀賞

池田 浩良

(八幡支部)

食味値 83

「コシヒカリ」の部

(つくばSD1号含む)

最優秀賞

小 聡

(新堀支部)

食味値 74

「コシヒカリ」

最優秀賞

仲 椋 琢 磨

(新堀支部)

食味値 79

優良賞

池田 大 祐

(北平田支部)

優良賞

今野 茂 昭

(西荒瀬支部)

品種 ひとめぼれ

品種 ひとめぼれ